

一昨年の夏、元町の街角で元赤い靴ジュニアコーラス団員のお母さんにお会いしました。「団長、娘がおかげさまで団長の後輩になりましたよ」「Y校に入っただのです131期生です」と聞いて、私は愕然としました。「へえ、あの学校もそんな年になるんですか」「でも未だ3桁の数字の学校は少ないでしょう」。調べてみると今年入学した子は133期なのでですね。

青森県下北半島にある横浜町の横浜小学校が4校統合で141年の歴史を閉じるのだそうです。子ども達は半年かけて町の歩みを調べてきて「銀河鉄道の夜・141年の星めぐり」を劇にして町の人に披露した記事です。

実は15年位前に同じ名前のおよびでこの横浜町に私共のザ・シワクチャーズ横浜の団員90名が高木東六先生と共に伺ってコンサートを開いたのです。当時は人口8000人くらいで主に漁業と農業。時期になりますと菜の花が野に畑に山に咲き乱れ、多くの観光客を呼んでいます。漁港の看板には「横浜港」とありました。年々人口が減り現況は5000人足らずになったので小学校の統廃合はやむを得ない状況でもあるのですが、141年には恐れ入りました。明治のはじめのあの寒村でも教育熱心な方がおられたのですね、寺子屋から出発していると言います。

横浜という名は他にもあって、私が調べたところ、松江市の横浜町、山口県周南市の横浜町、敦賀市の横浜、福岡市の横浜町、そして高知市の横浜町です。駅は土佐横浜といいますが、お祭りは「横浜みなど未来祭」と言い、何か「みなとみらい」とかけているようです。また、日本で一番古い小学校は岐阜県恵那市の「岩邑小学校」で岩村藩が作ったと言われます。1700年創立ですから今年で315年になるわけです。お侍さんの時代でも教育熱心なところであったのですね。石川県小松市の芦城小学校も寺子屋から続いているのでしようね。今年で223年と言います。横浜ではというときと青葉区の奈良小学校と言います。創立が明治元年か慶應4年で新潟の小千谷小学校と同じだそうです。

大分前、未だ中田さんが市長の頃、市役所の廊下で偶然お会いした時、「やあ松永さん。会ったら言おうと思っていたのだが、この間、青葉区の奈良小学校の開校記念日に招待された時、凄いい校歌を聞いて驚いたのですが、高木東六先生の作詞作曲でした」というのです。早速調べてみると歌詞は・・・

- 一、 タタター タタター タタタッタッタッタ 頑張れ僕らは負けない子
- 「中略」みんな良い子だ 僕らの仲間 光り輝け おー奈良小学校。
- 二、 ラララー ラララー ララランランラ 「以下略」

しかし、こどものブログによると最後の「おー奈良小学校」がオナラ小学校と聞こえるのが嫌だというのがありました。

だんだん歴史が3桁になって来ますね。馬車道に60フィートの計画道路が作られ、馬車が走るようになって2017年に150年を迎えると言います。さて、来年の1月24日(日)。関内大ホールの横浜市民ミュージカル「おさ

(上から) 中区合唱祭♪ATF&青隊・赤隊有志/横浜☆男声合唱団 (撮影:木下様)
ミュージカル「おさん伝説」 お三の宮で祈禱 (撮影:笹川様)



今後のスケジュール

11/29 (日) 中区合唱祭 横浜開港記念会館 無料 横浜☆男声合唱団 (1時53分) 赤い靴ジュニアコーラス青隊 赤隊有志あかいくつ団 ツテ出演 (1時3分)
12/24 (木) 25 (金) 無料 クリスマス キャロル ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル アトリウムロビー 5時・7時
1/24 (日) 関内大ホール 横浜市民ミュージカル おさん伝説～遙かなる時をこえて～ 2回公演 ① 11:00 ② 16:00 一般 2200円 高校生以下 1200円

横浜市民ミュージカル 第10回
おさん伝説～遙かなる時をこえて～
関内大ホール ① 11時② 4時
一般 2200円 高校生以下 1200円

★クリスマス キャロル★入場無料
ヨコハマ インターコンチネンタルホテル
1階グランドロビー ① 5時 ② 7時

ん伝説く遙かなる時をこえて」は今稽古たけなわです。これもまた360年前、横浜の今の中心部を埋め立てた「吉田勘兵衛さん」に焦点を当てています。横浜の中心地「関内・関外から弘明寺」の方までは、かつて入り江でした。釣鐘の形のようにしたので(つりがねなり)と言っていたのです。私などが考えるといくらでも土地はあるのにと思うのですが、当時は各地方に大名がいて、土地はその藩主のものなのです。江戸で材木と石材を業としていた勘兵衛さんは、十一年の歳月をかけて念願の埋立てを果しましたが難儀の連続でした。何度堰き止めても流されるのを見て、勘兵衛さんに恩義を受けた「おさん」と言うお手伝いさんが人柱となると言って止めるのも聴かず荒れる海に飛び込んだのです。それ以来埋め立てははかどったと言う伝説があったのです。

この埋め立てによって勘兵衛さんは幕府より苗字帯刀を許され、赤坂山王の日枝神社の分霊を頂き日枝神社を埋立地に建てたのです。その伝説は諸説ありますが、今は「お三の宮」と呼ばれ多くの氏子に親しまれ、お祭りにはトレーラーで曳く「千貫神輿」や40のお神輿が連合して神社に集結します。

先日、吉田勘兵衛さんの13代になる若い方にお会いし励まされてご後援を頂きましたし、神社では出演者一同でお払いを受けました。神主さんもお若い方ですが、公演を楽しみにしていると言われました。一人でも多くの方が横浜の寄って来る物語のミュージカルをご覧いただければと思います。

また、29日(日)の毎年恒例の中区合唱祭で人気を集めている青隊とテンダーフットと3人の赤隊のお姉さんが混ざって出演しました。トップでしたが、皆の笑顔と拍手も断然トップでした。私も並んで歌った横浜☆男声合唱団も出演し、何故か11月に「鯉のぼり」を歌ってやはり大きな拍手を頂きました。

そして、12月24日(木) 25日(金)はインターコンチネンタルホテルでのクリスマスキャロルです。1Fアトリウムロビーで、ホテルが開業した時からお世話になっている行事なのです。多くの元団員が懐かしみ大勢見えて口ずさんでいます。今年は趣向を変えて、新しい楽器を加えたり讚美歌を編曲したりして皆さんと共に祝います。どなたでもお見え頂けますので、ご家族やお友達をお誘いしてご来場ください。

2015・11・30 団長 松永 春